

## 消えかけた「止まれ」を僕らの手で！小学生の気づきが動かした地域の安全

「このままじゃ、みんなの命が危ない！」——。舞の里小学校の2年生が生活科の「校区探検」で見つけた通学路の危険が、地域を巻き込む大きな安全対策へと発展している。令和7年度から始まった、地域学校協働活動による「止まれの足形ペイント塗り直し事業」が今年度で2年目を迎えた。子どもたちの切実な訴えを受けた地域学校協働活動推進員や舞の里コミュニティ会議が形にしたこの取り組みは、校区の住民と子どもたちが手を取り合い、数年がかりで地域の足形を蘇らせる計画だ。子どもたちの“気づき”から始まった、命を守る「地域共創」の最前線を追った。

実施日時 令和8年 6月26日（金）8時40分～移動

- ・ 最大の目玉：【子どもが発信源（ボトムアップ型）】 大人が決めた安全対策ではなく、「2年生（子ども）の気づきと危機感」が大人を動かしたというドラマ性。
- ・ 特徴：【単発で終わらない「数年計画」】 一過性のイベントではなく、数年かけて校区全体を網羅していくという地域の本気度と持続可能性。
- ・ 活動の価値：【生きた生活科の学び】 「調べる」だけで終わらせず、地域（推進員やコミュニティ会議）に繋がって「街が変わる」という、最高の実践的学習になっている点。

お世話になります。どうぞよろしくお願いいたします。

【問い合わせ先】

古賀市立舞の里小学校 教頭 濱畑由美

TEL 092-942-0381